

検定試験第三者評価【公式版】「総括評価」評価結果表

- 1) 対象検定試験 実用数学技能検定
 2) 実施運営団体 公益財団法人 日本数学検定協会
 3) 評価結果 第三者評価に合格し認証する
 4) 評価有効期間 2021年12月まで有効とする
 5) 評価講評

大項目Ⅰ 検定試験の実施主体に関する事項

検定試験の目的が明確に示され、組織体制、各種規定が整っており、継続的・安定的に検定を実施できる体制が構築されている。検定に関する財務経理情報は整備され適宜監査を受けている。個人情報保護方針、情報セキュリティ基本方針が公開され、Pマークを取得している。毎月の事務局会議で要望や苦情に関して改善に努めるなど、適切にPDCAサイクルを回している。自己評価シートは毎年度更新し公開している。

なお、下記の実績を評価して5点加点とした。

- ①検定試験の目的を達成するための組織体制・各種規定が全て良く整備されている。
 ②個人情報保護方針に基づきPマークを取得している。

大項目Ⅱ 検定試験の実施に関する事項

検定の内容やレベルおよび実施に関する情報はHP等で分かりやすく公開され、受検申し込み期間も十分な日数を設定している。障害者の受検に対応する方針も定められており、多くの受検者が簡便・公平に受験できるよう配慮が払われている。作問・審査体制、試験実施、会場運営等のマニュアルも整備されており、検定試験は適切に運営されている。

大項目Ⅲ 検定試験の試験問題に関する事項

学習指導要領に準拠し、実用的な事例を取り入れた問題作りを行っている。検定・審査の基準は公開されており、適切に検証がなされている。

大項目Ⅳ 継続的な学習支援・検定試験の活用促進

個人別に正誤のフィードバックを行い、過去1回分の過去問題と模範解答を公式ウェブサイトで公開するなど、受検者の継続的な学習を支援するための取組を行っている。また、公式ウェブサイトに「活用者の声」として合格体験記や団体活用事例を公開するなど、受検者のモチベーション向上を図っている。

6) 評価得点概要

大項目	中項目	基準点	獲得得点	得点率
Ⅰ 検定試験の実施主体に関する事項	①-1 組織・財務	27点	27点	100%
	①-2 情報公開、個人情報			
	①-3 事業の改善に向けた取組			
Ⅱ 検定試験の実施に関する事項	②-1 受検手続等	50点	50点	100%
	②-2 試験実施			
Ⅲ 検定試験の試験問題に関する事項	③-1 測定内容・問題項目	16点	16点	100%
	③-2 審査・採点			
	③-3 試験結果に基づく試験の改善			
Ⅳ 継続的な学習支援・検定試験の活用促進		12点	12点	100%
加 点			5点	
合計得点		105点	110点	105%



特定非営利活動法人

全国検定振興機構

〒105-0003 東京都港区西新橋1-20-10

理事長 吉田 博彦